

2023 年度

子どもセンターまあち

事業報告集

子どもセンターまあち

子どもセンターまあちは、町田市子どもセンターの5号館として
2016年4月30日にオープンしました。

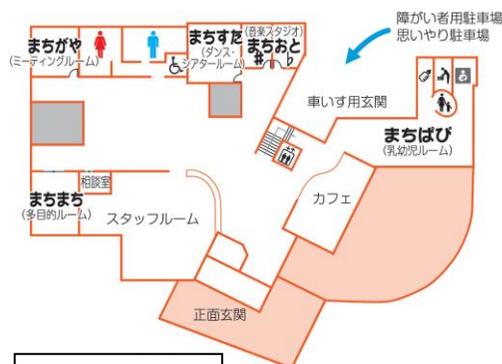
まあちは、子どもの「遊びの拠点」「成長・発達の拠点」「子育て支援の拠点」となり、
まちだの子どもたちの居場所として、また、「まちだ」と「ちるどれん」をつなぐ
場所になるようにと願いがこめられています。

「ま」ちだて「あ」そぼう「ち」ゃれんじしよう！



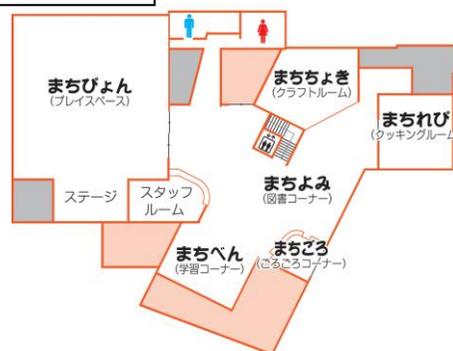
<施設プロフィール>

住所	町田市中町1丁目31番22号
電話番号	042-794-7360
FAX番号	042-729-0234
建物構造	鉄筋コンクリート造 地上2階建
延床面積	2018.49㎡
敷地面積	2266.64㎡
開館日	2016年4月30日



1階フロア図

2階フロア図

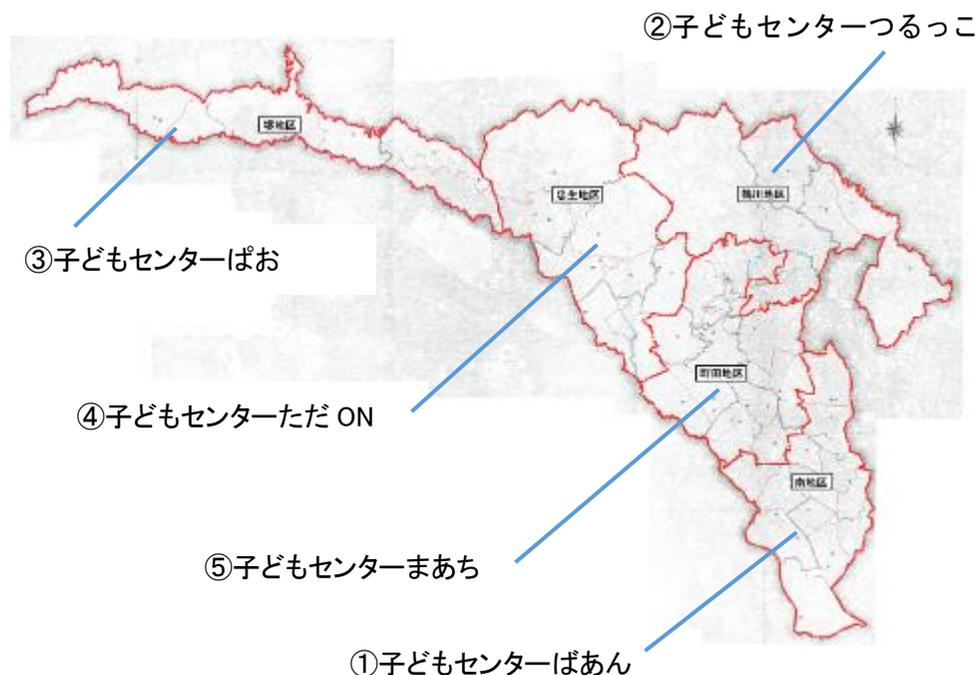


町田市では、「町田市子どもセンター基本構想」に基づき、南・鶴川・堺・忠生・町田の5地区に子どもセンターを整備し終えた。2016年4月に5館目のまあちが町田地区に開館し、5館すべての子どもセンターがオープンを果たした。

子どもセンターの建設に際しては、地域住民の代表、関係機関および団体の代表、そして有識者からなる「基本計画検討委員会」を設置し、「立地条件」「コンセプト」「主要諸室」等の検討結果を基に基本計画を策定している。そのことにより、それぞれ地域特性や地域住民の意見を反映した、特色ある子どもセンターが整備されている。

また、各地域の青少年健全育成地区委員会を中心とした「運営準備委員会」が、建設準備段階から関わり、協働して整備を進めていることが特徴である。

「子ども委員会」は開館後も引き続き活動し、館のルール作りやイベントの企画・運営等、主体的に子どもセンターの運営に関わっている。



開館年	子どもセンター名/開館日	地区
1999	①子どもセンターばあん開館 5/5	南地区
2005	②子どもセンターつるっこ開館 4/17	鶴川地区
2009	③子どもセンターぱお開館 4/5	堺地区
2014	④子どもセンターただON開館 1/26	忠生地区
2015	子どもセンターぱお分館開館 12/24	堺地区
2016	⑤子どもセンターまあち開館 4/30	町田地区

町田市「子どもセンター」年表

全=全体に関わること、ば=ばあんに関わること、つ=つるっこに関わること、ぱ=ぱおに関わること、た=ただ ON に関わること、ま=まあちに関わること

- 全 1994年 10月 ● 子どもセンターを所管する部署として青少年課を新設 [1日]
- 全 1995年 5月 ● 町田市子どもセンター建設計画検討委員会が発足
- 全 1996年 3月 ● 建設計画検討委員会より「町田市子どもセンター（仮称）のあり方について」の答申がなされ、市はこれを基本構想とし各地域（旧5ヶ町村）に建設すべく準備を始める。（町田市子どもセンター五館構想） [28日]
- 全 1996年 5月 ● 【子ども元年開幕】 “町田市子ども憲章” 制定
町田市青少年健全育成都市宣言30周年記念イベント実施 [11日]
- 全 1996年 10月 ● 青少年課内 子どもセンタープロジェクト 設置
- ば 1997年 12月 ● 「子どもセンター1号館」建設計画を議会にて承認
- ば 1998年 1月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」新築工事着工 [24日]
- ば 1998年 4月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」運営準備委員会発足 [18日]
- ば 1998年 5月 ● （仮称）「子どもセンター1号館」子ども委員会発足 [16日]
- 6月 ● 第1回中高生委員会 [27日]
- ば 1998年 7月 ● 子どもセンター色彩計画 [17日]
※子ども達の本来の遊び場である“自然”を連想させる“森”のイメージをコンセプトに配色。ポイントごとに淡いブルー（海・空）オレンジ（太陽）を配することにより視覚的な変化で、高揚感をあおるとともに楽しさを予感させる色彩計画となった
- ば 1998年 7月 ● 運営準備委員会が組織化される。それにともない専門部会活動始める [18日]
- ば 1998年 11月 ● 中高生の意見を聞く会 実施 [8日]
- ば 1998年 12月 ● 建設現場見学会後中高生委員会開催。館名・各部屋の名前・ロゴマーク原案決める [12日]
- ば 1998年 12月 ● 名前・ロゴマーク選考委員会開催。中高生委員会の選考作品に正式決定 [19日]
- ば 1999年 1月 ● 名称「子どもセンターばあん」及びロゴマークが発表される [16日]
子ども委員会開館時間午前10時～午後9時までについて検討
- ば 1999年 3月 ● 町田市子どもセンター条例 市議会に上程
夜間開館について職員をつけることが付帯され議決

- ば 1999年 3月 ● 子どもセンターばあん竣工〔24日〕
- ば 1999年 5月 ● 子どもセンター1号館「ばあん」が南地区にオープン〔5日〕
- つ 2001年 9月 ● 鶴川三地区の青少年健全育成地区委員会を母体として「準備委員会」発足
- ば 2001年 ● 市政懇談会で3号館として相原に子どもセンターの建設を要望
- つ 2002年 1月 ● 鶴川中学校跡地に建設地が確定
- つ 2002年 5月 ● 「鶴川子どもセンター検討委員会」発足
- つ 2002年 6月 ● (仮称)鶴川子どもセンター「子ども準備委員会」発足
- ば 2003年 ● 相原子どもセンター誘致委員会を「相原子どもセンター運営準備委員会」に改称
- つ 2004年 1月 ● (仮称)「鶴川子どもセンター」新築工事着工
- つ 2004年 12月 ● 「子どもセンターつるっこ」と名称が正式決定
- ば 2004年 ● (仮称)相原子どもセンター基本構想検討
- つ 2005年 3月 ● 子どもセンターつるっこ竣工
- つ 2005年 4月 ● 子どもセンター2号館「つるっこ」が鶴川地区にオープン〔17日〕
- た 2006年 6月 ● 地元関係者(忠生第一地区から第六地区までの青少年健全育成地区委員会、青少年委員、忠生地区の小中学校PTA、町内会等)により(仮称)忠生地区子どもセンター建設準備委員会発足。
- ば 2007年 ● 2005年に発覚した構造計算書偽造問題(姉歯事件、耐震偽装)を受けて、2006年に建築基準法の改正があったため、構造について再計算を行わなければならないとなり、工事着工が半年延期されることとなる。
- ば 2008年 1月 ● (仮称)「相原子どもセンター」新築工事着工〔31日〕
- ば 2008年 12月 ● 「子どもセンターばお」と名称が正式決定
- ば 2009年 2月 ● 子どもセンターばお 竣工〔27日〕
- ば 2009年 4月 ● 子どもセンター3号館「ばお」が堺地区にオープン〔5日〕
- た 2009年 11月 ● (仮称)忠生地区子どもセンター基本計画検討委員会発足。
- た 2010年 10月 ● (仮称)忠生地区子どもセンター基本計画(案)をまとめる。
- た 2011年 4月 ● 「T・H・D!!!」(子ども委員会)発足。
(「T・H・D!!!」とは「ともだち・ひやくにん・できるかな」の略。3つの!!!は「こども・おとな・ちいき」を表現)
- ま 2011年 7月 ● (仮称)町田地区子どもセンター建設準備委員会発足
- ま 2012年 10月 ● (仮称)町田地区子どもセンター基本計画検討委員会
- た 2012年 11月 ● (仮称)「忠生地区子どもセンター」新築工事着工

- ま 2013年 1月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター子ども委員会発足
- ま 2013年 2月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本計画検討委員会の中間報告を踏まえ、建設地が決定。
- ま 2013年 3月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本計画(案)をまとめる。同年5月に策定。
- た 2013年 7月 ● 「子どもセンターただON」と名称が正式決定
- ま 2013年 8月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター基本・実施設計を開始。
- た 2014年 1月 ● 子どもセンターただON 竣工
- た 2014年 1月 ● 子どもセンター4号館「ただON」が忠生地区にオープン [26日]
- ま 2014年 12月 ● (仮称) 町田地区子どもセンター着工 [22日]
- ま 2015年 12月 ● 「子どもセンターまあち」と名称が正式決定
- ぱ 2015年 12月 ● 「子どもセンターばお分館 WAAAO」が堺地区にオープン [24日]
- ま 2016年 2月 ● 子どもセンターまあち 竣工 [12日]
- ま 2016年 4月 ● 子どもセンター5号館「まあち」が町田地区にオープン [30日]

2023年度4～3月利用者集計

利用者数

	乳幼児	小学生	中学生 ～18才	保護者	見学・視察	合計	(参考) 2022年度	2022年度比	開館日数	
									2023年度	2022年度
4月	2,266	1,702	1,993	2,488	255	8,704	8,155	106.7%	25	25
5月	1,820	1,262	1,459	2,007	82	6,630	7,083	93.6%	23	24
6月	2,328	1,464	1,837	2,547	177	8,353	7,848	106.4%	26	26
7月	2,778	2,505	2,603	3,274	239	11,399	8,570	133.0%	26	26
8月	2,984	2,008	2,622	3,223	175	11,012	7,869	139.9%	25	25
9月	3,182	2,116	1,841	3,616	150	10,905	7,759	140.5%	24	24
10月	2,869	1,583	2,102	3,004	148	9,706	9,095	106.7%	25	26
11月	2,728	1,550	2,004	2,890	130	9,302	7,555	123.1%	24	23
12月	2,379	1,300	1,931	2,479	84	8,173	6,957	117.5%	23	23
1月	2,713	1,492	1,423	2,815	108	8,551	7,197	118.8%	22	22
2月	2,729	1,823	1,728	2,907	186	9,373	8,685	107.9%	23	22
3月	3,628	2,490	2,917	3,801	155	12,991	10,975	118.4%	26	27
合計	32,404	21,295	24,460	35,051	1,889	115,099	97,748	117.8%	292	293
2022年度	27,099	17,539	22,474	29,280	1,356	97,748				
2022年度 比	119.6%	121.4%	108.8%	119.7%	139.3%	117.8%				

2023年度 子どもセンターまあち 事業実績

＜1＞子育て支援事業

【定期事業】

＜自由参加＞	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
まちぴよんキッズ	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ではできない遊びや工作など、いろいろな経験を楽しむ場となる。 ・年齢の近い子どもや保護者が他の親子と交流を楽しむ場、情報交換の場となる。 	親子体操 ふれあい遊び 身体遊び 工作 おはなしなど	1歳以上の幼児とその保護者 ※当日先着30組程度(5月まで)	毎週金曜日 (学校長期休業日を除く) 午前10時45分～11時15分	35回	1066組 2187名	天候によって参加数が左右されるものの、年間を通して毎回約30組の親子の参加があった。継続して参加する親子の姿も多く見られ、親子ともに活動を楽しんでいた。親子で様々な活動を経験する中で、異年齢の親子同士が交流する場となっていた。
ぶれびよんベビー	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てスタート期の0歳児の保護者の方が、まあちに来館するきっかけとなる。 ・ふれあい遊びやおはなしなど、赤ちゃんとのふれあいを楽しむ場となる。 ・保護者同士の交流を通じて、お友達作り、情報交換、子育ての悩みを共有・解消する機会となる。 	自由遊び ふれあい遊び おへんじはーい 赤ちゃん体操 おはなし 交流 足形アートなど	0歳児とその保護者 ※当日先着35組程度(5月まで)	毎月 第3水曜日 午前10時45分～11時30分	11回	368組 764名	赤ちゃんと保護者方が様々な活動を楽しんでいた。父親の参加も時々あった。交流の時間では、保護者同士のおしゃべりが毎回とても盛り上がり、情報交換や交流が活発に行われていた。また、地域ごとにグループをつくることにより、近所の方とつながる機会にもなった。足形アートも毎回とても好評だった。
サタデーキッズ	<ul style="list-style-type: none"> ・土曜日に催すことで、父親の参加や家族での参加をねらう。また、親子で楽しめる遊びや季節の工作などを提供することで父親の育児参加を促すと共に、平日就労している母親や土日に孤立しがちな家庭へプログラム提供する。 ・プログラムの見直しを図り、地域ボランティアなどを起用することで、地域の参画を促す。 	自由遊び(はじめの30分) 親子体操 ふれあい遊び 身体遊び 工作 おはなし	1歳以上の幼児とその保護者 ※当日先着25組程度(5月まで)	月1回土曜日(8月を除く) 午前10時30分～11時30分	9回	241組 615名	父子での参加、家族そろっての参加も多く見られた。平日のプログラムに参加している親子の姿もあり、家族でのコミュニケーションの場となっていた。テーマに沿ったダイナミックな遊びを展開したことで、子どもだけでなく保護者も一緒に盛り上がり、リピーターの参加も増加した。

<自由参加>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	参加総数	様 子 ・ 成 果
<p>まあちママの会 (MAMAMO)</p>	<p>・活動を通して保護者同士が交流を深め、子育てをする仲間としての絆を深める。また、情報交換や悩みの解消などに繋げる。 ・参加者が協力してイベント等の企画・準備・実施を行うことにより、やりがいや達成感を感じる場、自己実現の場となる。</p>	<p>・まあちを利用している保護者の視点で、親子で楽しめる企画を考え、実現する ・保護者の交流・子育てに関する情報交換を行う</p>	<p>まあちを利用している保護者</p>	<p>月1～2回 午前10時～11時30分</p>	<p>21回</p>	<p>107組 214名</p>	<p>保育園・幼稚園入園に伴い年度初めは少ない人数でのスタートであったが、徐々に参加者が増えていった。おしゃべり会の企画・実施、MAMAMO新聞の発行、フォトブース設置、お楽しみ会など、参加者同士の交流を深めながら、意欲的に楽しみながら活動を行っていた。</p>
<p>【地域協力者事業】 おはなし・ぼん！</p>	<p>・親子で絵本に触れるきっかけとなる。 ・親子で絵本やわらべ歌遊びを楽しむ。 ・地域の方の活躍の場、地域の親子と繋がる場となる。</p>	<p>絵本や紙芝居の読み聞かせ、わらべうた遊びなど 協力：おはなしボランティアにこぼ</p>	<p>未就学児とその保護者 ※当日先着15組程度</p>	<p>毎月 第1水曜日 午前10時30分～11時</p>	<p>11回</p>	<p>156組 322名</p>	<p>小さいうちから絵本などに触れさせたいと考える保護者が多く、0歳児親子の参加も多い。お話の間のふれあい遊びも好評で、毎回参加者が多かった。保護者の方が読み聞かせや絵本について学ぶ機会にもなっている。また地域の方の活躍の場に繋がっている。</p>
<p>【町田市立図書館共催】 まあちでだっこのおはなし会</p>	<p>・地域の図書館と連携し、乳幼児とその保護者が本にふれる場を提供する。</p>	<p>絵本の読み聞かせ わらべうた ふれあい遊び 図書館利用券作成(子どものみ) 共催：町田市立図書館</p>	<p>0～2歳までの乳幼児とその保護者 ※当日先着15組程度</p>	<p>4/27(木) 6/22(木) 10/26(木) 2/22(木) 午前10時45分～11時30分</p>	<p>4回</p>	<p>53組 107名</p>	<p>新型コロナウイルス感染症が5類に移行したため、本の閲覧について今年度から再開した。1歳前後の子どもが多く、子どもの絵本への最初の導入や保護者の絵本の選び方などの参考になっている。お子さんのカードも作成できるので、図書館の紹介にもつながっている。</p>

<自由参加>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	参加総数	様 子 ・ 成 果
ちやれんじCOOK!	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児親子や子ども達が気軽に、かつ簡単に作ることを楽しめる機会を提供する。 ・将来的には、地域の方が力を活かせる場としていく。 	<p>【クッキー作り体験】 購入生地を用いたクッキーの型抜きや飾りつけ ※夏のみ、簡単ゼリーづくり</p>	0～18才	4/13(木) 5/22(月) 6/19(月) 9/21(木) 10/25(水) 11/27(月) 12/23(土) 1/22(月) 2/22(木) 午前10時30分～正午 5/4(木) 午後2時～3時30分 8/3(木) 午後2時～4時 3/29(金) 午後1時30分～4時	12回	469名	<p>親子でコミュニケーションをとりながら、生地をのばす、型で抜く、飾りつけを楽しむなど年齢ごとに異なる作業に取り組んでいた。完成時の喜びも様々で、気軽さや、手軽に自分で作ったものを食べる体験ができる場となった。地域の高校生等がボランティアとして参加する会もあった。</p>

【不定期事業】

<自由参加>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	参加総数	様 子 ・ 成 果
<p>【町田地域子育て相談センター共催】 パパと遊ぼう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・父子で、家庭ではできない遊びなど、色々な経験を楽しむ場となる。 ・父子で関わり方、遊びのレパートリーをふやす場となる。 ・地域の父親同士の交流を楽しむ場、情報交換の場となる。 	<p>(パパ・子プログラム) ふれあい遊び 自己紹介 アイスブレイク 交流 (ママプログラム) おしゃべり (全員プログラム) メイン活動 おはなし</p> <p>共催：町田地域子育て相談センター</p>	0～2歳までの乳幼児とその父親 (母親自由参加) ※当日先着30組	①6/3(土) ②10/21(土) ③2/17(土) 午前10時30分～11時30分	3回	43組 98名	<p>今年度は事前申込制ではなく、当日参加制にしたことで、参加までのハードルを下げる事ができた。全体的な参加者は少なかったものの、父親同士の交流や、事業をきっかけに来館する父親が増加した。リピートで参加する父子の姿もあった。父子での交流のテーマと、母親のおしゃべり会のテーマをそろえたことで、母親が父子に合流した際に、テーマの共有を行う事ができた。</p>

<自由参加>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	参加総数	様 子 ・ 成 果
【包括協定連携事業】 0歳児ママへのお気軽エクササイズ	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせたエクササイズを通して、親子でリフレッシュする機会となる。 0歳児親子が、まあちへの来館するきっかけとなる。 	音楽に合わせたエクササイズ 共催：メガロス町田	0歳児とその保護者 ※当日先着25組程度	①7/10(月) ②10/2(月) 午前11時～11時30分	2回	32組 66名	0歳児親子を対象としていたが、当日の天候も影響し、参加が少なかったため、対象の幅を幼児親子へと広げて実施をした。音楽に合わせてのエクササイズの他、自宅で取り入れられるストレッチの紹介もあり、保護者がリフレッシュする機会となった。
【町田地域子育て相談センター共催】 乳幼児さん向け水遊び	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児親子が手軽に水遊びを楽しむ機会を提供する。 年齢の近い子どもや保護者が他の親子と交流を楽しむ場となる。 	<ul style="list-style-type: none"> スプリンクラー、スプラッシュマットを設置し、水遊び用のおもちゃとともに水遊びを楽しむ 水着ではなく普段着で参加し、着替え持参 共催：町田地域子育て相談センター	未就学児とその保護者 ※当日先着25組程度	7/27(月)中止 8/3(月)中止 8/10(月) 8/17(月) 8/24(月)中止 ①午前10時10分～10時40分 ②午前10時50分～11時20分 ③午前11時30分～正午	2回	122組 281名	熱中症警戒アラートが発令された関係で、中止になることが多かった。今年度は3部制にしたことで、参加者が分散され、どの回も程よい人数の参加があった。年齢で遊びのスペースを分け、0歳から就学前まで幅広い年齢の子どもたちが水遊びを楽しんでいた。水遊びを通して仲良くなる保護者も見受けられた。
【まあちママの会 MAMAMO主催】 みんなでわいわいおしゃべり会	<ul style="list-style-type: none"> 参加する保護者が、気分転換やストレス解消、ちょっとしたことをママ会メンバーや他の参加者に質問・相談したり、情報交換をする場となる。 イベントを通してママ会について知ってもらおう。また、新規メンバーの獲得を目指す。 イベントの企画・実施の過程で、ママ会メンバーが喜びや達成感を感じる機会となる。またメンバーの結束を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢別のグループに分かれ、各グループにママ会メンバーが入り、参加者とおしゃべりをしながら、情報交換やちょっとした悩み相談などをする(時間内出入り自由) 希望する参加者に、本人の携帯で、親子のスナップ写真を撮影する 	未就学児とその保護者	9/25(月) 午前10時30分～11時30分	1回	11組 22名	ママ会メンバーが1グループに2人くらい入り、ママ同士のおしゃべりが盛り上がり上がっていた。子ども同士が仲良くなり遊ぶ姿もあった。参加者にとって、保護者同士でのおしゃべりや情報交換を楽しむ場になった。またママ会メンバーにとっては、企画が成功した達成感を得て、仲間の結束を深める機会となった。

<自由参加>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	参加総数	様 子 ・ 成 果
【地域協力事業】 防災イベント あそぼーさい	<ul style="list-style-type: none"> 子どもや保護者が遊びを通して、防災に興味を持つきっかけとなる。 高校生がボランティアとして参加することで、子どもと関わる楽しさを知る。 	<p>親子体操 ふれあい遊び 全体遊び(防災にちなんだ遊び) ペープサートによる音楽劇 消防士による防災の啓発</p> <p>協力:東京消防庁町田消防署 ボランティア:第一学院高等学校</p>	1歳以上の幼児とその保護者	10/14(土) 午前10時30分～11時 30分	1回	20組 53名	<p>内容を防災にからめたことで、親子で楽しみながら防災について知るきっかけとなった。高校生が事業の中に関わることで、高校生と親子が触れ合う姿も見られた。事業の最後には、消防士による防災の話もあり、同時開催をしていた「まなぼーさい」への参加へとつながっていった。</p>
【町田地域子育て相談センター共催】 キッズホリデー	<ul style="list-style-type: none"> 乳幼児親子がふだん接点のない中高生と交流し、異年齢との関わりを持つことで、乳幼児親子と中高生が繋がる機会とする。 乳幼児の保護者が中高生について知り、自分の子どもの近い将来について思い描くきっかけにする。また、子育ての見通しが見えることで、育児への不安の軽減や児童虐待の防止へと繋げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中高生の企画したイベントに、乳幼児親子が参加し、イベントを楽しみながら中高生と触れ合う <p>体操 交流 おはなし コーナー遊び アンケート</p> <p>共催:町田地域子育て相談センター</p>	未就学児とその保護者	2/23(金・祝) 午前10時45分～11時 45分	1回	61名	<p>中高生の企画したイベントを楽しむ姿が見られた。参加が多かったため、グループごとの交流はできず、全体での交流となったが、互いに質問をし合うことで、互いを知ることにつながった。コーナー遊びでも、中高生と話す親子も多く見られ、アンケートによる全体的な満足度も高かった。</p>

<申し込み制>	目 的	主な内容	対 象	日 時	費用	参加総数	様 子 ・ 成 果
<p>【新規地域人材活用】 Fly Me To♪ ～音と一緒に楽しもう～</p>	<p>・ボランティアが活躍する場の提供、支援や相談を受け、展開をサポートする。 ・子どもにとっては、音を体感し関心を持つきっかけ、気軽に生の演奏に触れられる機会となる。また親子の触れ合いや保護者の癒しの場となる。</p>	<p>バイオリンとピアノによる体験型演奏会 ①申込制 音に合わせて行進やマラカスを振り音を身体で体感する ②申込不要 ホール周辺での音楽鑑賞 出演：Reglisse(3名)</p>	<p>①0歳児親子 ※15組(申込順) ②どなたでも</p>	<p>10/30(月) 午前11時～11時45分</p>	<p>無料</p>	<p>28組 60名</p>	<p>親しみのある曲が中心の構成で、ホールから館内に音色が響くことで気軽に参加できる雰囲気が出た。静と動のメリハリがあり、参加者は身体を揺らしたり音に聞き入り穏やかに過ごせ、当日来た方も適度に参加し、会場は一体感が出た。演奏側は改善点などに気付け、今後に向けての良い経験となった。</p>
<p>【町田市立博物館出張事業】 幼児向けやきもの体験 お皿にもようをつけよう</p>	<p>・お皿づくりを体験する中で、作る楽しさや面白さを感じ、豊かな感性を育む。 ・親子でものづくりを楽しむ機会となる。</p>	<p>・粘土をたたいて平たくのばし、平皿を作った後、スタンプや葉っぱ、絵の具で模様をつける ・後日講師の工房で焼成し、完成した皿を参加者に着払いで郵送する 主催：町田市立博物館 講師：アトリエ方丈庵主宰 くつわだりえさん アシスタント1名</p>	<p>満3歳～未就学の幼児とその保護者 ※各回12名(申込順)</p>	<p>11/23(木・祝) ①午前11時～正午 ②午後2時～3時</p>	<p>1,200円</p>	<p>①14名 ②12名</p>	<p>スタンプは講師お手製の素焼きのもので、幼児でもにぎりやすくなっていた。持参した恐竜のおもちゃで足形をつけたり、各々楽しみながら体験する機会となった。参加人数が少ない分、講師が1組ずつまわりながら模様のつけかたを教えたりと、作る楽しさだけでなく、講師とのかかわりを楽しむ姿が見られた。</p>

<2>子育て支援事業

【定期事業】

<定例活動>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
子ども委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の運営に携わり、まあちがより良い居場所になるように活動する。 ・異年齢同士での関わりなどを通してコミュニケーション能力を育て、将来地域で活躍できるような人材を育てる。 ・館内外での様々な経験から、自分達の手で実現していく方法を培う。 	子どもセンター内のルール検討イベントに向けた話し合い イベントの企画実施 館外活動	小学3年生～18歳	毎月 第1、第3土曜日 午後2時～4時 ※活動の内容によって変更あり	29回	260名	アイデアや思っていることを言葉にする雰囲気が出ており、発意事業を3つ実施した。企画では高校生や地域の方の協力も得られ、多くの人との関わりが生まれた。また上半期から下半期にかけ、館外のイベントに積極的に参加をした。上級生は、経験を重ねたことで主体となり動く意識が芽生えた。
中高生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・館内の運営に携わり、まあちがより良い居場所になるように活動する。 ・異年齢同士での関わりなどを通してコミュニケーション能力を育て、将来地域で活躍できるような人材を育てる。 ・館内外での様々な経験から、自分達の手で実現していく方法を培う。 	子どもセンター内のルール検討イベントに向けた話し合い 運営委員会への参加 イベントの企画実施 地域での活動に参加(子ども発達センター共催企画など)	中学生～18歳	不定期	39回	200名	4月の周年イベント後は、高校3年生が受験モードに切り替わり、2年生も他の参画事業に取り掛かっていた関係で、子ども委員会の活動経験のあるメンバーがおらず、新規の新1年生が入った状態でのスタートとなった。その中でも、館内イベントや地域イベントへの出展を1つ1つ経験し、子ども委員会のOB・OGから助言などをもらいながら、活動を進めることができた。2月頃から受験を終えた高校3年生メンバーが活動に合流し、3年生は1年生への活動経験の伝承、1年生は3年生から吸収できるものは吸収するというような構図が生まれ、更なる推進力を持った状態で来年度の周年イベントの準備を進めることができた。1年間の活動を通じて、館内がより良い居場所になるような取り組みを多世代で協同しながら企画・実現できた。

<定例活動>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
<p>【小学生低学年定例事業】 まあち☆スタークラブ</p>	<p>・子どもたちの「やりたい」気持ちを引き出し、様々な経験を重ねることで主体性や感性を磨く。また異学校異年齢における活動のなかで、コミュニケーション能力や人間関係を構築する力を育てる。 ・子どもたちの「やりたい」気持ちを引き出し、様々な経験を重ねることで主体性や感受性を磨く。 ・子ども委員会と関わりを持つことで、他活動への意識を高め自然と憧れや繋がりを築ききっかけを作る。</p>	<p>・1年間の定例活動(新年度に募集)ものづくり、実験、あそび、調理活動等、子ども達のアイデアを取り入れ活動する ・子ども委員会との交流も行う 活動内容のお知らせを適宜、配布やはがきの郵送、電話等で連絡</p>	<p>小学1年生～3年生</p>	<p>毎月 ①第2土曜日 午後2時～3時30分 ②第4日曜日 午前10時30分～正午 ※活動の内容によって変更あり</p>	<p>21回</p>	<p>276名</p>	<p>定員を超えた申込があり、20名での実施となった。1年間を通して、遊びや工作、調理など、子どもたちの意見を取り入れた幅広い活動を実施。子ども委員会や第一学院の高校生、OBOGとの交流もでき、縦横それぞれのつながりを広げていった。子ども委員会と関わったことで、子どもたちの中にも子ども委員への意識やあこがれが生まれた。</p>
<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
<p>【地域協力者事業】 おもちゃ病院</p>	<p>・地域の団体の力を活用する。 ・事業を通して子ども達にもものを大切に作る気持ちを養う。</p>	<p>おもちゃの修理 電気系統の工作教室 協力:おもちゃ病院まちだなるせだい</p>	<p>どなたでも</p>	<p>毎月 第2木曜日、第4土曜日 午前10時30分～午後4時 (受付は午後2時まで)</p>	<p>22回</p>	<p>354件</p>	<p>地域の方の活躍の場、やりがいを感じる場となっている。おもちゃ病院をきっかけにまあちに来館する方も多くいた。</p>
<p>【地域協力者事業】 青少年委員さんの簡単！わくわく工作&駄菓子屋さん</p>	<p>・青少年委員のスキルや知識を活かす。 ・地域の方に講師となっていていただくことで、地域の方と子どもたちが交流し、繋がりをもつ。</p>	<p>青少年委員による工作教室(紙コップや割り箸など身近な素材を用いた簡単に作れる工作) 協力:町田ブロック青少年委員</p>	<p>どなたでも</p>	<p>偶数月 第2水曜日 午後2時30分～4時</p>	<p>4回</p>	<p>180名</p>	<p>月によって参加が少ないこともあったが、常連で毎回参加する子もいた。作って楽しい工作には、幼児親子から小学校高学年までの参加があった。作る中で会話を楽しんだりと工作を通して、子どもたちが地域の方と交流する場となった。</p>
<p>【地域協力者事業】 おりがみ教室</p>	<p>・地域の人材の力を活かす。 ・地域の方に講師となっていていただくことで、地域の方と子どもたちが交流し繋がりをもつ。 ・作品をつくる楽しさや完成したときの喜びを体験する。</p>	<p>季節ごとにテーマを決めたおりがみの折り方講座 協力:伊藤和男さん</p>	<p>どなたでも</p>	<p>毎月 第2または第3土曜日 午後1時～3時</p>	<p>12回</p>	<p>234名</p>	<p>地域の方の活躍の場となっている。月ごとにその季節に合った作品を折り、毎月楽しみに来る利用者も増えていった。教室内で出会った子ども同士が教えあったり、講師と子どもの関係だけでなく、子ども同士の関係性も広がっていった。</p>

【不定期事業】

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
<p>【地域協力者事業】 大久保さんの工作教室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材の力を活かす。 ・地域の方に講師になっていただくことで、地域の方と子どもたちが交流し、つながりを持つ。 ・季節の工作を行い、子どもたちの季節感を育む。 	<p>①母の日のカードづくり ②七夕飾り ③ハロウィン工作</p> <p>協力:大久保和江さん</p>	<p>どなたでも</p>	<p>①5/14(日) ①7/2(日)中止 ②10/29(日) 午前11時～午後3時</p>	<p>2回</p>	<p>137名</p>	<p>母の日のカードづくりでは、3種類のカードをハサミやのりを使って制作した。七夕飾りは講師の都合で中止となってしまったが、用意してくださった笹に短冊を飾るコーナーを設置した。ハロウィンでは子ども委員会のイベントと重ねたことで、参加が多く盛況であった。子どもだけでなく一緒に参加した保護者も、ボランティアとの交流を楽しんでいた。地域の方の活躍の場となった。</p>
<p>【人材活用事業】 はり絵の世界を楽しもう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の感覚を大切にし、ものをつくる面白さ、楽しさなどを体験する。 ・地域の人材の力を活かし、地域の方と子どもたちが交流し繋がりをもつ。 ・ボランティアの活躍の場を提供する。 	<p>コラージュや絵を描く等の体験 ※テーマは都度考案</p> <p>講師:小倉玲奈さん</p>	<p>どなたでも</p>	<p>①5/28(日) ②7/30(日) ③9/23(土)中止 ④11/19(日) ⑤1/21(日) 午後2時～4時 ※1/21は午後1時30分～3時30分</p>	<p>4回</p>	<p>142名</p>	<p>参加者は親子や小学生が多く、親子間で会話が生まれたり、じっくり形にしていくなど毎回自由な表現の時間となっている。実施においては、検討と振り返りを重ねることで、ボランティアの気付きややりがいがいい繋がり、地域の方が活躍する場となった。</p>
<p>【子ども委員会協力事業】 MARCHオリジナルランキング あなたはどっち派！？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもから保護者まで誰でも気軽に参加できる企画を設置する。 ・利用者間や職員とのコミュニケーションに繋がるきっかけを作る。 ・子ども委員会がテーマ決めや、装飾などに参加し、事業に関わることでひとつの経験になる。 	<p>3つの2択のテーマに対して、シール投票をする</p> <p>「あなたはどっち派？究極の2択！」</p> <p>①白VS黒 ②カレーVSシチュー ③土曜日VS日曜日</p>	<p>どなたでも</p>	<p>【投票期間】 7/26(水)～8/23(水)</p> <p>【結果発表】 8/26(土)～9月中旬</p>	<p>1回</p>	<p>約240名</p>	<p>シールで投票する気軽さから、幼児から大人まで多様な年代が参加し、親が子どもに問いかける姿や友達同士で笑いあう様子も見られた。自分の好きなものを考えるきっかけや話題が生まれ、誰でも楽しめる企画となった。結果は①白141、黒93 ②カレー156、シチュー78 ③土曜169、日曜69</p>

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
【地域協力者事業】 怪談ライブ	<ul style="list-style-type: none"> ・怖いおはなしを聞くことで、夏の暑さを忘れる。 ・子どもから大人までが生の音楽とおはなしに触れる機会とする。 ・地域人材の力を活かす。 	<p>グリム童話「ネズの木の話」 怪談絵本「いるのいないの」</p> <p>出演：保谷町子さん(語り)、湯浅ちささん(キーボード)、深澤花音さん(マリンバ)</p>	どなたでも	8/5(土) 午後2時～2時45分	1回	110名	子どもから大人まで参加があり、開催前から楽しみにする子どもの姿もあった。キーボードやマリンバの演奏や、小道具から奏でられる効果音に、子どもだけでなく保護者までもが驚く姿があり、夏の暑さを忘れる時間となった。
【町田市立図書館共催】 こわいおはなし会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の図書館と連携し、子どもとその保護者が本やおはなしにふれる場を提供する。 	<p>小学生向けのこわいおはなし</p> <p>共催：町田市立図書館</p>	小学生 ※当日先着15名程度	8/18(金) ①午後2時～2時30分	1回	32名	小学生を対象としていたが、年長さんや中高生も参加した。年長さんには内容が少し難しかったようだが、部屋を暗くし、こわいおはなしに相応しいの雰囲気の中行われ、季節感のあるおはなしに親しむ機会となった。
【地域協力者事業】 まあちウォーターランド2023	<ul style="list-style-type: none"> ・夏ならではの水遊びを親子で楽しむ。 ・地域のお父さんの活躍を後押しし、根付いていくように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1階テラスを使い、スプリンクラーで水をまいて、水遊びを行う ・着替え場所として簡易テントを用意する <p>協力：町田一小お父さんネットワーク</p>	3歳～小学3年生 ※各回当日先着20名	8/19(土) ①午前10時30分～ ②午前11時～ ③午前11時30分～ ④午後1時～ ⑤午後1時30分～	中止	—	熱中症警戒アラート発令のため中止

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
<p>【高校生参画事業】 町高1年文化祭プレイブ</p>	<p>・「まちすた」でのライブを通して、機材のセッティングや会場設営を学び、音楽活動を活性化させるとともに、高校生の参画の機会とする。 ・今後の参画事業へと繋いでいけるような関係性を築いていく。</p>	<p>音楽スタジオにある機材を「まちすた」へと移動し、実施する音楽ライブ 企画：町田高校1年輕音楽同好会</p>	<p>出演：町田高校1年輕音同好会 観客：どなたでも</p>	<p>8/20(日) 午後3時～4時20分</p>	<p>1回</p>	<p>58名</p>	<p>開館直後からまちすたにステージや機材をセッティング、幹部の高校生が出演者に指示を出しながら準備を進めた。館内用だけでなく、外部用のポスターも作成して、出演者が他校の友達も誘ったこともあり、開場時間後には続々と観客が集まった。急遽受付前にもモニターを設置し、中の様子の中継したことで、そばで遊んでいた幼児親子も興味を持って見てくれていた。高校生の参画の機会となり、その後の音楽スタジオの利用増加へとつながった。</p>
<p>【子ども委員会主催】 まあちフェスティバル ～夏を楽しもう～</p>	<p>・企画を形にし、人に喜んでもらう体験をする。 ・達成感や自信を得られる機会にし、今後に向けて可能性を広げる。</p>	<p>小学生発案夏イベント ・小学生「カラフル金魚すくい」 ・高校生①「ボール転がしチャレンジ」 ・高校生②「ストラックアウト」 ・OBOG「輪投げ」 計4コーナーを設置</p>	<p>どなたでも</p>	<p>8/27(日) 午後1時30分～3時30分</p>	<p>1回</p>	<p>100名</p>	<p>通常より館内の利用者は少なかったが、幼児親子を中心に多くの方が参加した。常連の小学生や何度も遊ぶ子どもおり、「面白いアイデア」「楽しめた」など参加者の声や喜ぶ姿に直接触れることができた。また声掛けにより、高校生や大学生など多くの協力が得られ異年齢で関わる機会を作れた。企画を通して子ども達の自信に繋がった。</p>
<p>【地域協力事業】 防災イベント まなぼ～さい</p>	<p>・災害発生時に適切な行動ができるよう実践的な体験・訓練をすることにより、子どもや乳幼児のいる保護者の方の防災の意識を高め、知識を得る機会とする。 ・乳幼児向け遊びのイベントを同時開催することで、防災イベントへの参加を促し、興味を持ってもらう。 ・職員も訓練に参加・体験することで、防災に対する意識・知識を高める。</p>	<p>応急救護体験 消火器体験 煙体験ハウス 消防車の展示 アルファ化米の試食 備蓄品配布 映像上映 ※あそぼーさい同時開催 協力：東京消防庁町田消防署</p>	<p>どなたでも</p>	<p>10/14(土) 午前10時30分～午後0時30分</p>	<p>1回</p>	<p>189名</p>	<p>幼児親子や小学生の参加が多く、楽しみながら、様々な体験をする機会となった。AEDの関心も高く、真剣に参加する親子が多く、幼児の参加も複数あった。子どもたちや保護者が、楽しみながら防災について学び、体験し、考える機会になった。</p>

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
【子ども委員会主催】 まあちdeハロウィン ～おかしをとりもどせ～	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の活躍の場とする ・子ども委員会としての経験値を上げるとともに、8周年の企画イメージを湧かせる機会とする ・異年齢交流の機会とする 	①ハロウィン仕様に会場を装飾する ②スタンプラリー ミッションに答えて、ハロウィンの仮装をした子ども委員からスタンプをもらう。全てのスタンプが揃ったら景品がもらえる ③ハロウィンポップコーン実験 簡単レンジでポップコーン作り ★同会場内で別事業「大久保さんの工作教室」を実施	どなたでも	10/29(日) 午後1時～3時	1回	50名	中高生委員会のメンバーが新しく入れ替わり、8月に行った子ども委員会のイベントを経て2回目のイベント実施となった。夏のイベントでは参加者への対応を恥ずかしがる様子もあったが、今回のハロウィンイベントでは自分たちから参加者へ積極的に声を掛けることができ、経験値の向上が見受けられた。今回のイベント実施は本人たちの自信にも繋がり、「来年度4月に控えている周年イベントも自分たちの手で企画を進めていくんだ」という自覚を生み、次回のイベントの開催イメージを持つきっかけとなった。
【高校生参画事業】 Super Autumn Live	<ul style="list-style-type: none"> ・バンドの演奏を通して音楽の楽しさを出演者、観覧者ともに共有する。 ・大勢の観客の前で演奏する機会を設ける。 ・他校と交流し、今後のライブ活動に繋げる。 	まちぴょんを使用した音楽ライブ 企画：町田高校2年軽音楽同好会、出演各校の代表	出演：町田高校、小川高校、野津田高校 観客：どなたでも	11/18(土)、19(日) 午前11時～午後4時30分	1回	353名	町田高校軽音楽同好会を中心に、出演する各校の代表が集まり、企画準備を進めてきた。ステージ音響機材を設営できるように、出演者には機材の講習会を受講し、当日は音響から照明まで役割を分担しながらライブを開催した。観客には、幼児から出演者の保護者、顧問の先生と幅広い世代が来場し、音楽を楽しんでいた。ライブを通して、出演者同士、縦と横のつながりができた。
【市民生活部安全課 共催】 みんなdeまなぼーは ん	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが身の回りの危険について、楽しみながら考え、学ぶ機会となる。 	「交通安全クイズ」 町の中の危険な箇所18か所のうち3つに答えるとガチャポンでプレゼントがもらえる 共催：市民生活安全課	どなたでも	11/12(日) 午後2時～3時	1回	150名	幼児から小学生までたくさんの子どもたちが楽しく参加することができた。6年生のグループも「はい！はい！」と大勢が挙手をして、盛り上がっていた。クイズ感覚で楽しみながら、防犯について考え学ぶ機会となった。

<自由参加>	目 的	主な内容	対 象	日 時	開催回数	参加総数	様 子 ・ 成 果
【地域協力者事業】 ふわふわオリジナル スライムを作ろう！	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のお兄さんお姉さんと交流し関わる機会を提供する。 ・作る楽しさや発見、完成した時の喜びを体験する。 ・ボランティアにとっては、多様な経験や活躍の場となる。 	<p>「ふわふわスライムづくり」 コップに入った材料を混ぜる、手でこねるなどスライムを完成させる</p> <p>講師：桜美林大学学生ボランティア</p>	どなたでも	11/26(日) 午後2時～4時	1回	68名	開始と同時に幼児親子を中心に参加があった。幼児は完成への工程や感触に笑顔になり、小学生は楽しくてしばらく遊ぶなど、作る楽しさを体験できた。また大学生と参加者が自然に言葉を交わす時間となり、ボランティアが活躍する場となった。
【町田地域子育て相談センター共催】 キッズwithティーンズ プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児と触れ合うことの楽しさを感じながら、命の重みや子育ての喜びや大変さについて知る。子育てについて知ること、将来の児童虐待の防止につなげる。 ・中高生自身もこうして育てられたことを知ること、親への感謝や、自身の将来の家庭像について思い描く機会となる。 ・中高生と乳幼児親子の異年齢交流の促進に繋げる。 ・中高生のやってみたいことを実現する機会を作り、両センターが支援することで、専門性を活かした子どもの参画に繋げる。 	<p>中高生募集 中高生ミーティング イベント企画・準備 イベント実施実施 振り返り(打ち上げ)</p> <p>共催：町田地域子育て相談センター</p>	中学生以上	<ul style="list-style-type: none"> ①12/20(水) 午後4時～ ②12/23(土) 午後4時～ ③12/24(日) 午後2時～ ④1/17(水) ⑤1/21(日) ⑥1/31(水) ⑦2/7(水) ⑧2/11(日) ⑨2/14(水) ⑩2/16(金) ⑪2/19(月) ⑫2/21(水) ⑬2/22(木) 	13回	45名	12月より参加メンバーの募集を開始。学校学年の異なる中高生が集まり、予定が合わない中、互いに連絡を取り合いながら準備を進めていった。一から作り上げる大変さも知りながら、子どもと関わる楽しさや達成感を味わうことができた。
【人材活用事業】 からくりおもちゃであそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用及び人材育成を図る。 ・地域の子どもたちや親子がボランティアと触れ合いながら、からくりおもちゃの楽しさや不思議に触れる。 ・参加者がからくりおもちゃや木工に興味を持つ機会となる。 	<p>【からくりおもちゃを組み立てて遊ぶ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴムエンジンカー(3台) ・恐竜(2体) ・虫(10種) ・木の森 ・百面相(男女) <p>講師：からくり山おもちゃの会 山内さん</p>	どなたでも	12/23(土) 午後2時～4時	1回	61名	子ども委員会のクリスマスイベントと同時開催で実施した。赤ちゃんから小学生親子、小学校高学年の男児グループなど、幅広く参加があり、色々なおもちゃを組み立てて楽しんでいた。ぬくもりのある手作りの木のおもちゃを自ら頭を使って考えて作る貴重な体験の場となった。

<自由参加>	目的	主な内容	対象	日時	開催回数	参加総数	様子・成果
【子ども委員会主催】 キラめく！ハッピークリスマス	<ul style="list-style-type: none"> ・企画を形にし、人に喜んでもらう体験をする。 ・企画を通して、日常と異なるあそびや楽しめる時間を提供する。 ・達成感や自信を得られる機会にし、経験を増やしていくことで可能性を広げる。 	<p>小学生発案クリスマスイベント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ゴールを目指せ！クリスマス玉転がし」 ・「スーパークリスマスDX玉入れ」 ・「とんとんずもう工作」 ・「からくりおもちゃであそぼう」 <p>協力：中高生委員会、山内さん</p>	どなたでも	12/23(土) 午後2時～4時	1回	150名	一つの空間でいくつも遊べるため、長く楽しむ子が多かった。特に高校生が準備した工作コーナーは人気で、幼児親子などじっくり取り組む姿が見られた。遊びでは、対象に合わせて説明方法を変え補助をするなど、子ども委員会のメンバーが工夫しており、多くの人に楽しんでもらえる時間を提供できた。
【地域協力者事業】 お餅つき体験してみよう!!	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの体験の幅を広げる。 ・父親同士が交流を持ち、地域のコミュニティを深め、地域で活躍したいお父さんを発掘する機会とする。 	<p>【お餅つき体験】</p> <p>臼と杵を使い、お餅つきの体験をする</p> <p>協力：町田一小お父さんネットワーク</p>	どなたでも	1/7(日) 午後1時30分～2時30分	1回	146名	開始と同時に長蛇の列ができて、次々に子どもたちがお餅つきをして、振る舞いのお汁粉を味わった。何度も並び10回くらいつく子もいた。貴重な体験の場、また地域の子どもから大人までの交流の場となった。
<申し込み制>	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
もぐもぐクッキング	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な調理体験を通して、作る楽しさや食に対する関心を高める。 ・子どもが主体的に取り組み、様々なスキルを身に付けることで自信に繋げる。 ・調理室の周知とクッキングルーム活用を兼ねる。 	<p>調理体験</p> <p>生地から作る簡単ピザ作り</p>	小学生～18歳 ※12名(申込順)	6/25(日) 午前11時～12時30分	300円	6名	時間や空間にゆとりがあり、一人ひとりじっくり取り組み、1年生は上級生のフォローもあり1人で作ることができた。生地から作ることや簡単さに驚きの声も聞こえ、食への興味や関心を高める機会にできた。

＜申し込み制＞	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
<p>【地域協力者事業】 見上げてごらん夜空の星を</p>	<p>・地域の人材の力を活かす。 ・地域の方に講師となっていたくことで、地域の方と子どもたちが交流し繋がりをもつ。 ・夜空の星や月について興味関心を深める。</p>	<p>・季節ごとの夜空の様子や天文現象についての講師による説明 ・天体望遠鏡や双眼鏡を使った星空観察 講師：星空案内人 宮森さん</p>	<p>小学生～18歳とその保護者 ※各回12組(申込順)</p>	<p>①7/1(土) ②8/5(土) ③11/18(土) ④2/17(土) 午後6時～8時</p>	<p>無料</p>	<p>91名</p>	<p>定員数は昨年度と変えずであったが、季節ごとの天文現象を楽しみながら知り、観察することができた。 次回の観察を待ち遠しく感じる方やリピーターの方も一定数いて、回を重ねるごとに参加者の興味関心が増している。</p>
<p>【若者参画事業】 ハンバーグ！作っちゃおう！</p>	<p>・企画者の持っている知識を伝え、子ども達が調理の楽しさを知るきっかけを作る。 ・企画者にとって多様な経験の場になるよう支援し、子ども達にとって身近な存在である高校生と関わる機会を提供する。</p>	<p>高校生企画実施第1弾 ・「ハンバーグ」や副菜2品の調理 ・盛り付け方 企画実施：町田調理師専門学校の高校生</p>	<p>小学生～18歳 ※16名(申込順) 12名から増員</p>	<p>7/23(日) 午前11時～午後1時</p>	<p>450円</p>	<p>16名</p>	<p>実施内容や対象、レシピなど打ち合わせを重ね実施。進行面ではメンバー間で連携が取れない場面も見られたが、都度確認をとることで解決した。参加した子ども達は、ひとつひとつの作業に積極的に取り組み、各班担当の高校生とは会話も生まれた。ハンバーグは美味しいと盛況で、自分で作って食べる楽しさを体験する機会となった。</p>
<p>【町田市介護人材開発センター共催】 まちけあ★キッズ かいごのお仕事体験 in子どもセンター</p>	<p>・町田市介護人材開発センターとの共催事業。 ・地域の介護施設の方から介護の仕事について教わり、介護の仕事に興味関心をもつきっかけとする。</p>	<p>・介護士体験：車いす体験 ・看護師体験：白衣を着て、問診・バイタルチェック、問診のロールプレイ ・栄養士体験：手洗いチェッカー体験、とろみづけ体験と試飲 共催：町田市介護人材開発センター 協力：高ヶ坂ひかり苑、友愛荘、野津田高校ボランティア</p>	<p>小学生 ※各回18名(申込順)</p>	<p>7/24(月) ①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時</p>	<p>無料</p>	<p>①11名 ②8名</p>	<p>3つのグループに分かれて、ローテーションで3つのコーナーを体験した。いずれかの職業に興味を持っていることをきっかけに参加してくれた子が多かった。子どもたちは真剣に参加し、楽しみながら介護の職業について知る機会となった。</p>

<申し込み制>	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
【3R推進課主催】 リサイクルガラス砂絵 教室	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルガラスの砂絵づくりを楽しみながら、環境問題に触れ、リサイクルの大切さについて学ぶ。 	<p>リサイクルガラス砂を使った砂絵の作成 リサイクルの話(映像視聴)</p> <p>主催:3R推進課 協力:まちだエコライフ推進公社</p>	小学生 ※20名(申込順)	7/26(水) 午前10時30分～12時 30分	無料	19名	<p>リサイクルについて学んだ後、自宅で描いてきた下絵を台紙にうつし、ボンドでカラフルなガラス砂で色をつけていった。目の前のリサイクルガラスが何からできているかを考える姿も見られ、製作を楽しみながら環境問題について考えるきっかけとなった。</p>
【地域協力者事業】 工作教室 親子で「かんたんなモーターを作って遊ぼう！」	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用及び人材育成を図る。 ・磁石の性質について知り、参加者の理科への興味・関心を抱ききっかけとする。 ・地域で活躍する方とつながりを持つきっかけとする 	<ul style="list-style-type: none"> ・ネオジム磁石と乾電池を使って、モーターを作る ・磁石の性質について学ぶ <p>企画実施:おもちゃ病院まちだなるせだい</p>	小学生 ※15名(申込順)	7/29(土) 午前10時30分～正午	200円	15組 30名	<p>針金を加工してモーター作りを行った。保護者がお子さんをフォローしながら親子で完成させていた。父親の参加が5名あり、講師に質問をする方もいて、保護者の方も楽しんでくださった様子が見られた。親子で理科を楽しみながら学ぶ機会となった。</p>

<申し込み制>	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
<p>【文化振興課共催】 町田市立博物館出張事業 子どもセンターでガラス体験</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工芸美術についての知識を深める。 ・ものづくりを体験する中で、作る面白さや楽しさ、考え方等豊かな感性を育む。 	<p>ペン型のハンドグラインダーを使い、コップ等のガラス器に好きな絵を彫る</p> <p>共催:文化振興課 講師:ガラス作家 後閑博明さん</p>	<p>小学3年生～18歳 ※各回16名(申込順)</p>	<p>7/31(月) ①午後1時～2時 ②午後3時～4時</p>	<p>500円</p>	<p>①16名 ②15名</p>	<p>ガラスコップにマジックで下絵を描いてから、ペン型の工具で下絵をなぞって削り、絵を描いた。講師が参加者ひとりひとりにアドバイスをして回り、みんな静かに黙々と集中し素敵な作品ができあがり、嬉しそうだった。ガラス細工についての話も聞き、ものづくりの中で、工芸美術への知識を深めることができた。</p>
<p>【人材活用事業】 楽しい「わりばしがくぶち」を作ろう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用及び人材育成を図る。 ・親子で正しい鋸の使い方を学び、ものづくりを楽しむ機会となる。 	<p>のこぎりの練習 「わりばしがくぶち」作り</p> <p>講師:からくり山おもちゃの会 山内さん</p>	<p>小学生とその保護者 ※10組(申込順)</p>	<p>8/4(金) 午前10時30分～12時30分</p>	<p>50円</p>	<p>7名</p>	<p>わりばしと鋸を使って、親子で協力しながら「わりばしで額縁」作りを行った。鋸を初めて使う子どもも多く、最初は苦戦していたが楽しんでいった。親子で木工作を体験し、楽しさを感じる機会となった。</p>
<p>【地域協力者事業】 アニメ理科実験教室 水ライトをつくろう！</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材活用及び人材育成を図る。 ・科学の不思議や楽しさを感じ、科学に興味を持つきっかけとなる。 ・防災に役立つ「水ライト」について知り、防災について考える機会となる。 	<p>映像視聴 水ライト作り 振り返り</p> <p>講師:小花利一郎さん 他</p>	<p>小学生～18歳 ※20名(申込順)</p>	<p>11/12(日) 午前10時30分～11時30分</p>	<p>500円</p>	<p>6名</p>	<p>映像を視聴し、水ライトについて学んだ後に、水ライト作りを行った。完成した水ライトを液体につけると、ライトが点灯し、子どもたちは嬉しそうだった。子どもたちからたくさんの質問があがり、子どもたちの学ぼうとする意欲の高さが窺われた。子どもたちが科学の不思議に触れ、学ぶ機会となった。</p>

<申し込み制>	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
【地域協力者事業】 クリスマスリースを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが主体的にモノ作りを楽しみ、作り上げる喜びを味わってもらうとともに、ボランティアの方の活躍の場を提供する。 地域の方と子どもたちの交流の場としてつながりを持たせる。 子どもたちの季節感を大切にす。 	<ul style="list-style-type: none"> 講師の用意したリースの土台や花材を使い、一人1つクリスマスリースを作る 花材は講師の方がドライフラワーに加工したものを使用 講師：大久保和江さん	小学3年生～18歳 ※各回5名(申込順)	12/2(土) ①午前10時30分～午後0時30分 ②午後1時30分～3時30分	800円	5名	講師の方は、他に年間を通して季節の工作教室をしていただいでいて、まあちでの活躍がこれからは期待される。講師とのつながりもでき、毎年楽しみにしている子どももいる。飾りつけでは子どもたちのアイディアも広がり、楽しみながら作ることができた。
【地域協力者事業】 お正月かざりを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 講師の用意したしめ縄に自分で好きなように飾りをつけていく 講師：大久保和江さん	講師の用意したしめ縄に自分で好きなように飾りをつけていく 講師：大久保和江さん	5歳～18歳 ※各回10名(申込順)	12/17(日) 午後1時～2時	500円	10名	
【保健予防課主催】 アウトドアに！災害時に！親子でパッキング	<ul style="list-style-type: none"> 体験しながら、食への関心を高める。 生活する中で役立つ調理方法について知識を深め、災害時などへの意識を高める。 	パッククッキング ご飯と豚汁をポリ袋で湯煎調理 事前に調理した料理の試食 主催：保健予防課	小学1年生～18歳 とその保護者 ※8組(申込順)	2/4(日) 午前11時～午後1時30分	1人300円 (親子1組600円)	5組 10名	食育ボランティアが各班2名ずつ入り対応。「以前自分でやってみたときは上手いかなかったが、今日はちゃんと出来た」という参加者がいた。参加することで調理方法の可能性を広げることや防災面でも役立つ調理体験となり防災への意識も高まった。
【若者参画事業】 おいしく学ぼう和食の世界 ～家族の胃袋をつかもう～	<ul style="list-style-type: none"> 企画者の持っている知識を伝え、子ども達が調理の楽しさを知るきっかけや調理に触れる体験の場を作る。 出汁や味噌について知ることや和食への興味を高める。 企画者にとって多様な経験の場になるよう支援し、子ども達にとって身近な存在である高校生と関わる機会を提供する。 	高校生企画実施第2弾 ①出汁について学ぶ ②出汁の飲み比べ ③味噌汁と鳥の照り焼き調理 ④試食、アンケートの実施 企画実施：町田調理師専門学校の高校生	小学2年生～18歳 ※12名(申込順)	3/20(水・祝) 午前11時～午後2時	400円	9名	出汁の飲み比べは、味の好みや家の味を考える機会となり、盛り上がった。高校生からの問いかけも多く、子ども達は最後まで前のめりに楽しむ様子が見られ、アンケートでは「とても楽しかった」と全員が答えた。企画の高校生は、1回目の振り返りを経て伝え方や雰囲気づくりなど多様な工夫ができたことで達成感や自信が得られた。

【支援事業】

	目的	主な内容	対象	日時	会場	参加総数	様子・成果
【第一学院高校】 ボランティア受け入れ	<ul style="list-style-type: none"> ・学校と連携を図りながら、高校生が子どもセンターの活動を通じて、子どもセンターの役割や子どもとの関りについて知る機会となる。 ・高校生がまあちを知り、館内での活躍に繋げる。 	<p>【事業においてボランティアの受け入れ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まあち☆スタークラブ ・まちびよんキッズ ・まなぼ～さい 	第一学院高等学校の生徒	それぞれの事業に準ずる	それぞれの事業に準ずる	延べ13名	昨年からの先生からの依頼により、ボランティアの受入を行っている。高校生が子どもセンターでの乳幼児親子や小学生の活動の様子を知り、子どもについて、興味関心を深める機会となった。
【青少年健全育成町田中央地区委員会主催】 みんなであそぼう会	<ul style="list-style-type: none"> ・地区委員会の意向を汲みながら、企画や実施のサポートを行うことで、地域の活性化を図る。 ・地区委員会の役員が今後も地域の中で活躍していけるような支援や働きかけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成町田中央地区委員会主催の地域のイベントに企画や実施のサポート ・事前に打ち合わせを行い、意向を確認、当日は巨大オセロや玉入れなど身体を使った遊びを実施した 	町田中央地区の小学生親子	10/21(土) 午前9時30分～11時30分	サン町田旭体育館	50名	様々な運動遊びをチーム対抗戦で行なった。遊びの中では職員が進行役を務めたが、遊びのルール説明などは地区委員会の役員と共に行うなど遊び以外にも大人と子どもがコミュニケーションを取ることができた。地区委員会とその地区の子ども、保護者がつながるきっかけとなった。
【子ども会支援】 新中町子ども会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動を行う保護者や地域住民を支援し、地域活動の維持・活性化につなげる ・まあちのPR・来館のきっかけにつなげる。 	<p>【お楽しみ会】</p> <ul style="list-style-type: none"> はじめの会 じゃんけんゲーム ジャンボオセロ大会 工作(紙コップのクラッカー) ビンゴ大会 	子ども会会員 子ども会役員	12/3(日) 午前10時30分～正午	まちびよん	43名	たくさんの遊びと工作、プレゼント贈呈と、子どもたちはとても嬉しそうだった。まあちでは初めての実施だったが、役員さんへ活動の支援・助言を行い、喜ばれた。地域の子どもたちが交流する機会となった。

	目的	主な内容	対象	日時	会場	参加総数	様子・成果
【子ども会支援】 中町三丁目子ども会 「6年生を送る会」	・地域活動を行う保護者や地域住民を支援し、地域活動の維持・活性化につなげる ・まあちのPR・来館のきっかけにつなげる。	【お別れ会】 フォトブース作り はじめの会 ダンシング玉入れ 宝探し 工作(キャンディーレイ) 集合写真 おわりの会	子ども会会員 子ども会役員	3/9(土) 午前10時30分～正午	まちちよき	27名	たくさんの遊びと工作、プレゼン贈呈と、子どもたちはとても嬉しそうだった。色々な場面で6年生に手伝ってもらい、6年生が活躍する会となった。 子ども会の役員さんを支援し、地域の子どもたちが交流する機会となった。

【スタジオ講習】

内容	開催日	開催回数	対象	参加総数	備考
音楽スタジオ「まちおと」を使うための講習会	・月4回程度(中高生が参加しやすい土日や平日の夕方を中心に) ・約1時間30分	43回	中学生～18歳 ※各回8名(申込順)	208名	市内在学在住の中高生のほか、市外の高校生の受講も多かった。町田高校軽音楽同好会は今年も1年生全員が受講を希望したため、別枠で講習会を行った。 イベント参加の声かけなど、中高生へのアプローチの場にもなっている。

<3>主催イベント

	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
<p>まあち7バースデー 【協力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成原町田地区委員会 ・青少年健全育成町田中央地区委員会 ・青少年健全育成森野地区委員会 ・青少年健全育成町田東地区委員会 ・青少年健全育成薬師地区委員会 ・青少年健全育成本町田地区委員会 ・原町田四丁目第二町会 ・町田第一地区民生児童委員協議会 ・おはなしボランティアにこぼ ・町田一小お父さんネットワーク ・まあち応援隊 ・AROUNDTABLE町田まあち店 ・ゆかいななかまたち ・第一学院のあ〜ず ・まあちママの会MAMAMO ・子ども委員会 	<p>①子ども委員を中枢にイベントの企画運営をおこない、新たに子ども実行委員会を立ち上げることで、大勢の子どもたちが関わりそれぞれが様々な経験や体験をする機会の場合とする。また、イベントを通して中高生はリーダーシップを発揮し下級生のお手本となり、小学生は自分が中学生になった時の未来像を描ききっかけにつなげる。</p> <p>② イベントをきっかけに、子どものやる気と主体性を反映した取り組みを子どもと地域住民、地域団体等とおこない、地域連携強化、協力し合える関係作りにつなげる。</p> <p>③ 近隣住民の方々に日頃の感謝の気持ちを伝え、より多くの市民へ、子どもセンターの楽しさを周知でき来館者及びリピーター率増につなげる。</p>	<p>【子ども委員会出店】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームコーナー ・大型迷路 ・スタンプラリー ・みんなのすていじ(自由ステージ) <p>【地域団体出店】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲーム、遊び ・工作 ・飲食物販売 ・おはなし ・体験コーナー 	どなたでも	4/23(日) 午前10時～午後3時	無料	1214名	<p>実施内容、実施方法、来館者数ともにコロナ禍前の賑わいに戻ったイベントであった。当日も、子ども委員が中心となり呼びかけや、説明などをおこない、地域団体の交流や地域と子どもたちがつながる機会となった。</p> <p>小学生と中高生の異年齢交流もすることができ、子どもたちのやりたいことを子どもたち自身で達成することにつながった。</p>
<p>トレイン展示会 【協力】 MTC(まちだトレインコネクション)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学生ボランティアの活躍の場を創出する。 ・日常と異なる体験・遊びの場を来館者に提供する。 	<p>1階ホール全面と隣接する1階まちまちを使用したトレイン展示会</p>	どなたでも (申し込み制の時間に限り町田市内在住または在学)	2/4(日) 午前10時30分～午後4時	無料	781名	<p>ボランティアの若者8名が参加。来場者の幼児や小学生がボランティアの若者に電車のことを聞いて、若者がその受け答えをしていたり、異年齢でのコミュニケーションが行われている姿があった。終了時には、来場者からボランティアの若者を称える拍手が会場で起こり、来場者とボランティアの双方が満足度の高いイベントとなり、ボランティアが大いに活躍できた場となった。</p>

<4>共催・協カイベント

	目的	主な内容	対象	日時	費用	参加総数	様子・成果
【子ども発達センター主催】 夏祭り出店(子ども委員会)	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生の活躍の場の拡充と、経験の場とする。 ・支援が必要な子どもと触れ合うことでインクルーシブの考え方を深めるとともに、今後のまあちでの活動に新しい視点を取り入れる。 	<p>【高校生】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポンジボール工作・遊び ・ボール転がし遊び <p>【大学生ボランティア】</p> <p>巨大紙芝居</p> <p>主催:子ども発達センター</p>	子ども委員 メンバー、 子ども発達 センター通 所未就学 児	7/22(土) 午後0時30分～3時	無料	100名	若者が自分たちで企画を考え、それを発達支援の専門職である子ども発達センター職員にプレゼンした。企画を考える上での配慮についてフィードバックしてもらうことで、支援が必要な子どもの特性を学ぶことができた。当日は様々な特性の子どもと直接関わることでインクルーシブの考え方を深めることができた。通所の子どものたちは何度も同じゲームや工作をするなど、大いに楽しんでくれている様子だった。参加した高校生からも「子どもたちが可愛くて楽しかった」との声があり、高校生の活躍の場となった。
【ものづくり文化振興協会主催】 ものづくりチャレンジ大作戦inまあち	<ul style="list-style-type: none"> ・地域人材の掘り起こしや、学校とつながりを持てる機会とする。 ・子ども達が求めている工作などの体験ができる機会を設け、夏休みに特別な体験を地域のできるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり体験ブース(10事業)実施 ・事前予約制 ・団体が企画運営を行い、まあちでは、企画のサポートや場所や物の提供を行う <p>主催:一般社団法人ものづくり文化振興協会 他</p>	小学生以上 (主催団体が設定)	8/11(金・祝) ①午前10時～正午 ②午後1時30分～3時	主催団体が管理	191名	出展団体数が増えたため、会場がまあちと他会場の2施設で同時開催。まあちでは、初めてまあちを訪れる参加者もおり、まあちのPRにつながった。出店した企業や、団体、個人のボランティアとつながることができ、夏休みのイベント講師の依頼や、次回の事業に向けて連携できるきっかけとなった。

報告集利用実績シート

<実習生・インターン・職場体験受け入れ>

実習	受け入れ日程	学校名	人数
	6月19日～ 6月21日	首都医校	3人
	全2日		
	6月26日～ 6月28日	首都医校	2人
	全10日		
	7月3日～ 7月15日	町田福祉専門学校	2人
	全10日		
	8月2日～ 9月16日	鎌倉女子	1人
	全1日		
	11月27日～ 1月7日	鎌倉女子	1人
全1日			
2月2日～ 3月23日	鎌倉女子	1人	
全12日			
2月13日～ 3月31日	山梨県立大学	1人	
全12日			

実習	受け入れ日程	学校名	人数
	3月1日～ 3月31日	和泉短期大学	3人
	全2日		
月 日～ 月 日		人	
インターン	月 日～ 月 日		人
	全 日		
	月 日～ 月 日		人
職場体験	全 日		

<視察・見学等>

受入日	団体名	人数	備考	受入日	団体名	人数	備考
6月21日	青少年健全育成薬師地区委員会	20		6月29日	町田市立本町田東小学校3年生	39	
6月22日	青少年健全育成町田中央地区委員会	15		7月5日	ユニセフ	4	
6月23日	町田市立高ヶ坂小学校3年生	48		7月13日	町田市立町田第二小学校3年生	46	
6月28日	ワーカーズコープ	5		10月13日	町田市立町田第一小学校2年生	5	

受入日	団体名	人数	備考	受入日	団体名	人数	備考
11月25日	研修視察（児童健全育成推進財団）	10		月 日			
12月11日	町田市立町田第一小学校支援級	17		月 日			
12月14日	子ども未来会議委員 日本総合研究所 池本美香	1		月 日			
2月14日	さっぽろ青少年女性活動協会視察	6		月 日			

2023年度

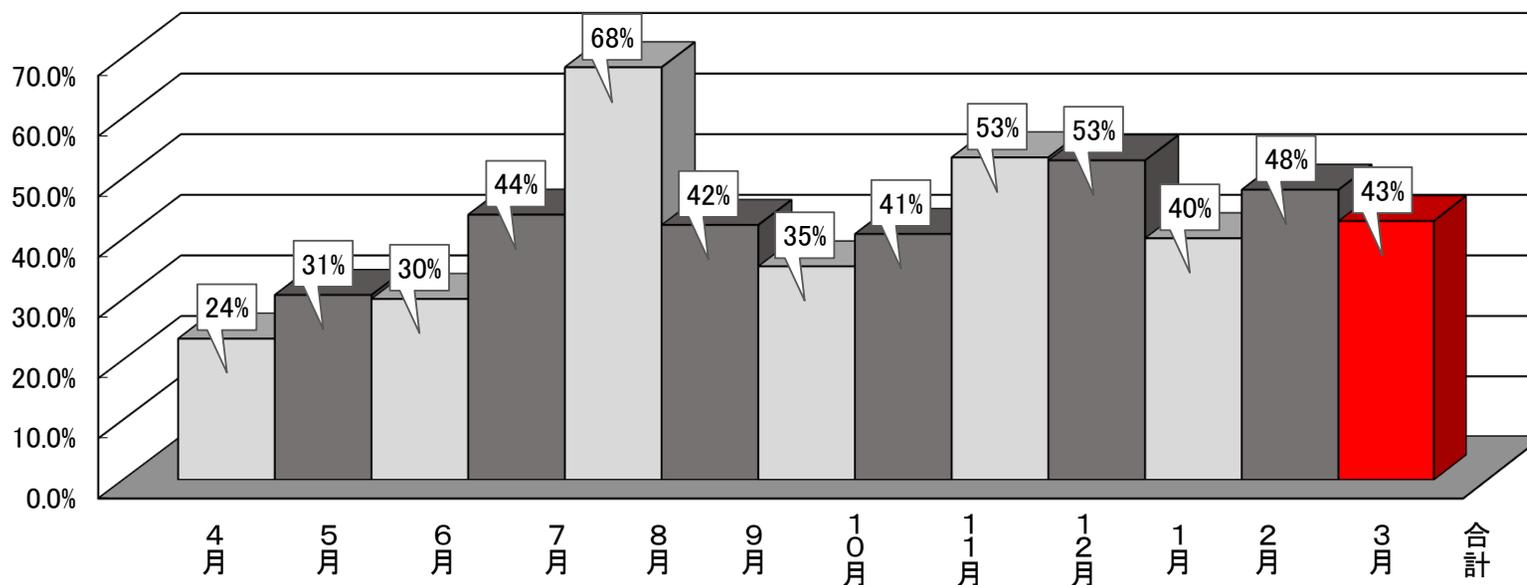
子どもセンターまあち

音楽スタジオ利用率

	4月平日	4月休日	5月平日	5月休日	6月平日	6月休日	7月平日	7月休日	8月平日	8月休日	9月平日	9月休日	
利用コマ数	34	21	48	38	70	52	99	61	148	91	74	68	
利用可能コマ数	160	74	176	104	280	126	210	154	238	112	210	126	
利用率	21%	28%	27%	37%	25%	41%	47%	40%	62%	81%	35%	54%	
項目	10月平日	10月休日	11月平日	11月休日	12月平日	12月休日	1月平日	1月休日	2月平日	2月休日	3月平日	3月休日	年間合計
利用コマ数	59	65	66	71	108	64	103	60	73	56	108	67	1704
利用可能コマ数	210	140	210	126	210	112	182	126	210	112	210	154	3972
利用率	28%	46%	31%	56%	51%	57%	57%	48%	35%	50%	51%	44%	43%

2023年度

月別音楽スタジオ利用率(平日・休日合算利用率)



2023年度

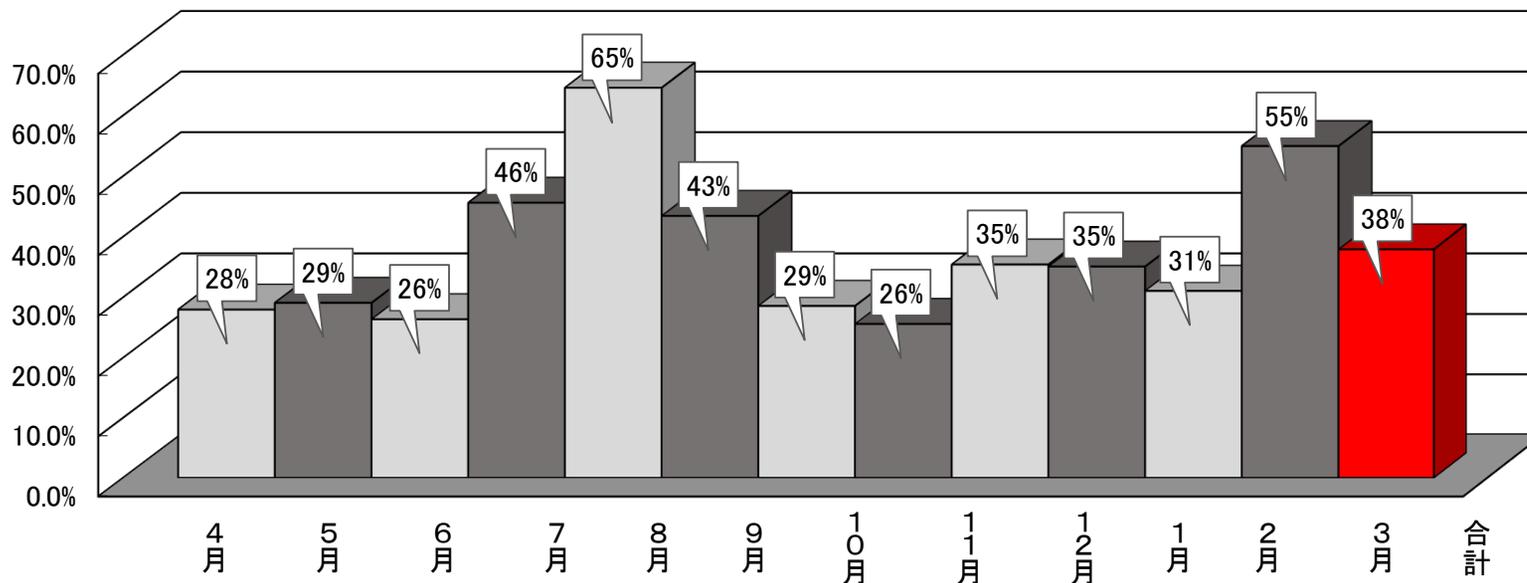
子どもセンターまあち

ダンススタジオ利用率

	4月平日	4月休日	5月平日	5月休日	6月平日	6月休日	7月平日	7月休日	8月平日	8月休日	9月平日	9月休日	
利用コマ数	16	17	20	21	30	18	40	43	84	29	32	44	
利用可能コマ数	80	38	88	53	126	56	105	77	119	56	105	70	
利用率	20%	45%	23%	40%	24%	32%	38%	56%	71%	52%	30%	63%	
項目	10月平日	10月休日	11月平日	11月休日	12月平日	12月休日	1月平日	1月休日	2月平日	2月休日	3月平日	3月休日	年間合計
利用コマ数	22	28	19	24	37	20	18	36	27	23	52	48	748
利用可能コマ数	105	70	105	63	105	56	91	63	105	56	105	77	1974
利用率	21%	40%	18%	38%	35%	36%	20%	57%	26%	41%	50%	62%	38%

2023年度

月別ダンススタジオ利用率(平日・休日合算利用率)



2023 年度子どもセンターまあち事業アルバム



まあち7バースデー

2023/04/2



まなぼ～さい

2023/10/14 10:30



【高校生参画事業】
町高1年文化祭プレライブ



【高校生参画事業】
Super Autumn Live



あそぼ～さい

2023/12/14 10:00



【高校生参画事業】
おいしく学ぼう和食の世界



【岡田地域子育て相談センター共催】
キッズホリデー



トレイン展示会

2024/02/04 10:29



ふわふわオリジナルスライムを作ろう!



乳幼児さん向け水遊び



お餅つきを体験してみよう

2023/01/07 13:00



【子ども発達センター主催】
夏祭り出店



【子ども委員会主催】
まあちフェスティバル



【まあちママの会主催】
おしゃべり会



わりばしがくぶちを作ろう!



怪談ライブ



青少年委員さんの
簡単!わくわく工作!

2023/07/24 10:00



ものづくり



水ライトをつくろう!



みんな de まなぼーはん



Fly Me To ♪ ~音と一緒に楽しもう~



はり絵の世界を楽しもう



おはなし・ぼん!

2023/07/24 10:00



おりがみ教室



クリスマスリース作り



ガラス体験